

令和7年5月19日

米子駐屯地におけるオープンカウンター方式による見積依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要項に基づく手続が必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書をもって申込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

番号	件名	納入（履行） 場所	納期（履行期 限）	見積依頼書 公表日	見積書 提出期限	見積合わせの 日時	防衛省競争 参加資格	備考
38	美保ボイラー休缶処 理・解除他点検整備	陸上自衛隊 美保分屯地	7.12.19	7.5.19	7.6.4 10時00分	7.6.4 10時00分	なし	総品目総額

4 適用する契約条項

駐屯地用標準契約の役務請負契約条項、談合等の不正行為に関する特約条項、暴力団排除に関する特約条項とする。

5 仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問合せ先及び提出先

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 2603 契約機関名（担当）：陸上自衛隊米子駐屯地 第356会計隊契約班（福田）

電話番号：0859-29-2161（内線584） F A X：0859-29-2164 メール：ma356fin-ma@inet.gsdf.mod.go.jp

仕様書に関する事項：担当 檜谷（内線 757）

見 積 書

件名リスト一連番号	38
-----------	----

見積金額¥

(消費税及び地方税を含まない。)

品 名	規 格	単位	数量	単価	金 額
美保ボイラー休缶処理・解除他 点検整備	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
	(内訳書を添付)				
納入（履行）場所	陸上自衛隊美保分屯地	納期（履行期限）		7.12.19	
契約保証金	(免 除)	入札（見積）書有効期間			

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び「標準契約書」の契約条項等を承諾のうえ見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊米子駐屯地
第356会計隊長 中山 貴行 殿

住 所
会 社 名
代表者名

印

市 価 調 査 書

陸上自衛隊米子駐屯地

第356会計隊長 中山 貴行 殿

令和7年6月2日(月) 13時までに
FAXで提出をお願いします。

令和7年6月2日(月) 13時までに
FAXで提出をお願いします。

$$\mathbb{Y}$$

納期（履行期限）：7. 12. 19

納期（履行期限）：7. 12. 19

令和 年 月 日

住所・名称・代表者名

印

内訳（税抜き）

[illegible]

美保ポイラー休缶処理・解除他点検整備

美保分屯地

件名	美保ポイラー休缶処理・解除他点検整備		
図面名称	表紙	図面番号	1／4
		陸上自衛隊米子駐屯地	

仕様書

- 1 件名
美保ボイラー休缶処理・解除他点検整備
- 2 場所
鳥取県境港市小篠津町 陸上自衛隊美保分屯地（美保基地内）
- 3 期間
契約締結後 ～ 令和7年12月19日まで
休缶作業については、契約後速やかに、休缶解除点検作業については、9月10日までに実施するものとし、かつ検査時には整備結果報告書を持参し、検査立会するものとする。
- 4 要
概 要
美保分屯地のボイラーの休缶処理・保守点検整備及びボイラー検査立会一般事項

- (1) 本作業は、本仕様書による他、下記仕様書及び関係諸規則に基づき担当官の指示により丁寧かつ確実に施工する。

・ 建築保全業務共通仕様書

・ ボイラー整備指針
- (2) 仕様書に明記なき事項であっても、施工上、当然必要となるものについては請負者の責任により実施する。

なお、その他不明な事項等疑義が生じた場合はその都度担当官と協議し指示に従うものとする。
- (3) 本作業は、本仕様に対し十分な知識、経験及び技術を有し、施工を確実に遂行できる者により実施する。
- (4) 現場の納まりまたは取り合わせ等により、材料及び寸法等に軽微な変更が必要となる場合は、担当官と協議を行い指示に従うものとする。なお、軽微な変更に伴う請負金額の変更及び工期の延長は実施しない。
- (5) 請負業者は、作業実施条件を十分把握すると共に、作業員に対し、安全教育を実施し、安全な施工方法及び安全点検を徹底するものとする。
- (6) 請負業者は、本作業に伴い施設の解体または損害等を与えた場合は、速やかに担当官に報告すると共に、速やかに現状復旧を実施する。
- (7) 本作業中、後片付けについては、その日の作業終了の都度実施すると共に、現場に資材を残置する場合は安全対策及び紛失防止の処置を確実に実施する。
- (8) 請負業者の駐屯地内での行動については担当官の指示に従うものとし、作業現場以外に立ち入らないものとする。
- (9) 本作業に必要な電気、水等は請負業者の負担とする。なお、試運転等の本作業に当然必要となるものについてはその限りではない。
- (10) 本作業により発生した金属類については、担当官の指定する場所まで運搬を行うと共に、種別毎に整理、集積し、官側の示す発生材調書を併せて提出する。

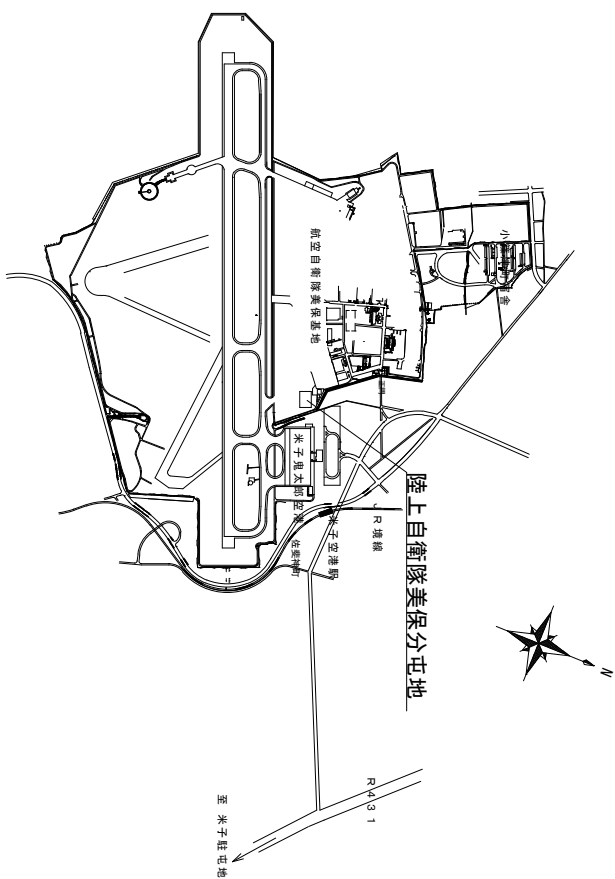
なお、その他の廃棄物については請負業者の責任において「廃棄物処理及び清掃に関する法令」等に基づき適正に処分を実施する。
- (11) 作業員は、作業当日、体温、体調等の確認を実施し体調不良者が発生した場合については、担当官へ速やかに報告すると共に、体調不良者の作業参加を禁止する。
- (12) 作業写真は、作業前、作業中、作業後及び工程（特に隠蔽部分）ごとに撮影し、写真帳（A4版）に整理し、速やかに提出する。

- 6 提出書類
- (1) 工程表
- (2) 現場代理人通知書
- (3) 着手・着工届
- (4) 使用材料等承認願・搬入報告書
- (5) 作業日誌
- (6) 打合せ簿
- (7) 作業写真
- (8) その他指示された書類
-1部
-1部
-1部
-1部
-1部
-1部
-1部

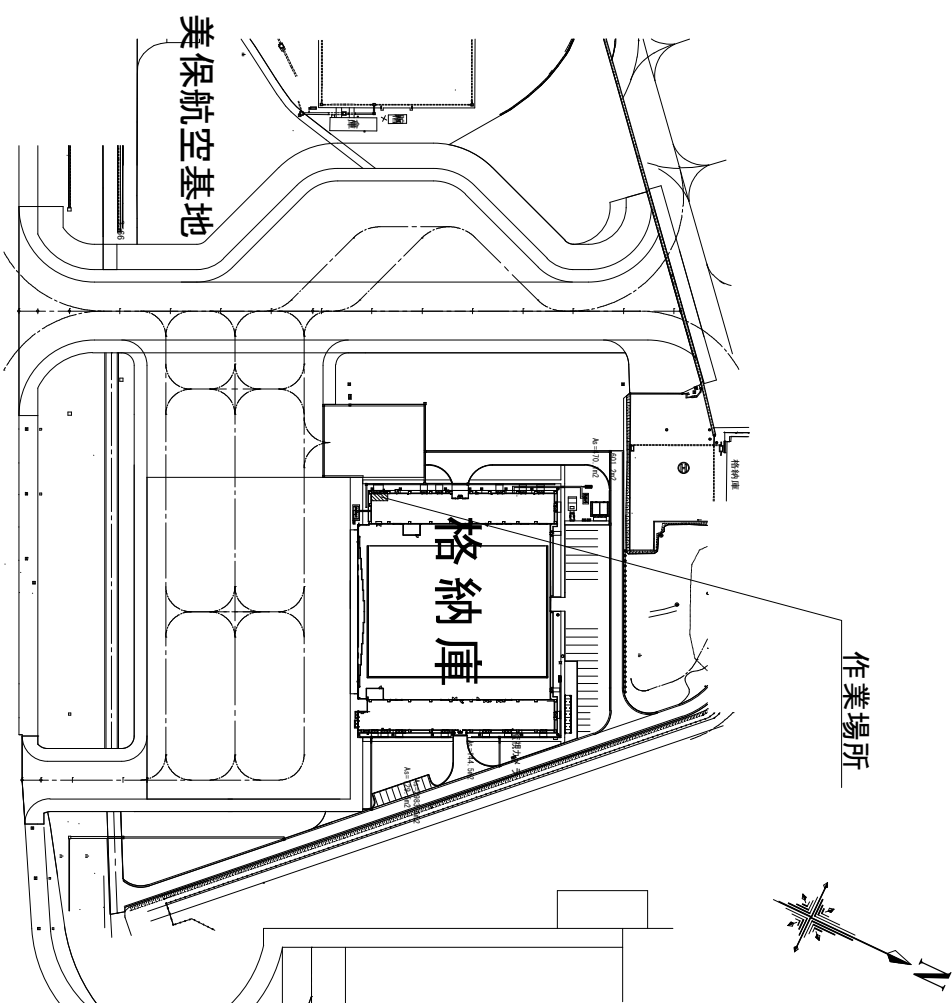
7 特記事項

- (1) 作業現場周辺は、施設利用者の往来に注意し、十分な安全対策を実施する。
- (3) 本作業責任者は、ボイラー整備士免許資格者で実務経験を有し免許の写しを提出する。
- (4) 休缶作業
- ア 本作業の休刊保存方法は、「気密保存」とし使用する薬品はメーカー指定の気化性防錆液を使用する。
- イ 気密保存完了後、請負業者は、担当官立会のもと現地検査を受けるものとする。
- ウ 休缶解除後引続、下記項目整備作業を実施し、同年9月10日の部隊ボイラー検査に立ち会うものとする。
- ① 貫流式ボイラー性能等検査整備・・・2基
- (ア) 安全弁分解整備（圧力調整）2個 (イ) 水面計分解整備2個
- (ウ) ラインドボックス吊上げ2個 (エ) 主蒸気弁分解整備2個
- ② 中和装置点検「MIN-03」1台 ③ ノズルチヅ 4個
- ④ 着火ガイシ 2個 ⑤ ゲージグラス 2個 ⑥ 六電源保持器 10個
- ⑦ 点火コード 4個 ⑧ 圧力計（蒸気用）2個 ⑨ 圧力計（燃料用）2個
- (5) 休缶解除時再起動する際は担当官と調整しブロー水を排出するものとする。
- (6) 安全弁は分解整備し検査までに安全弁吹き出し動作証明書を提出する。

件名	美保ボイラー休缶処理・解除他点検整備		
図面名称	仕様書		図面番号
			2／4
			陸上自衛隊米子駐屯地



案 内 図



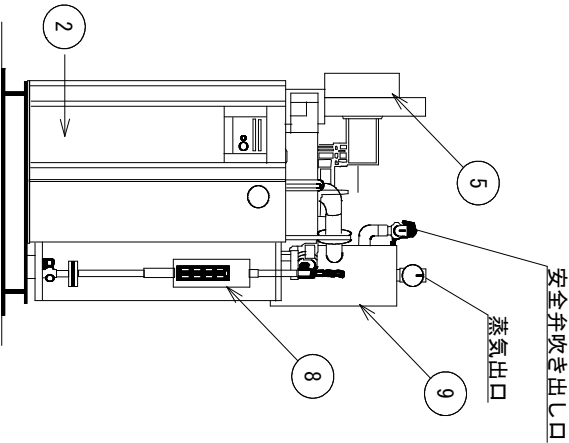
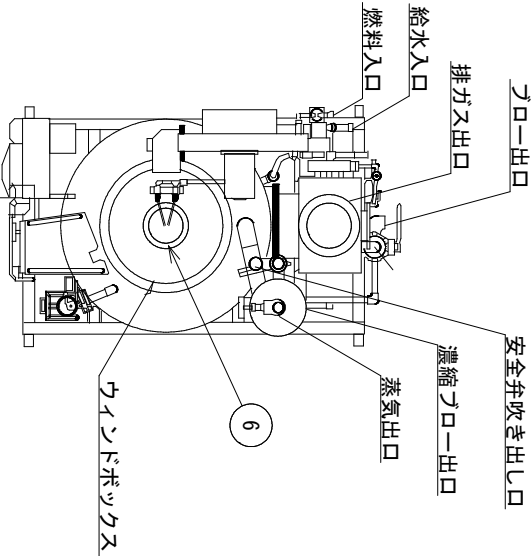
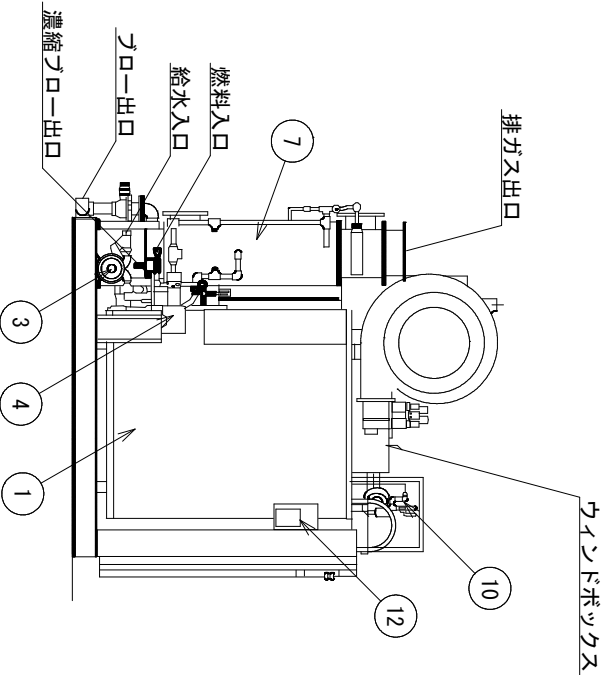
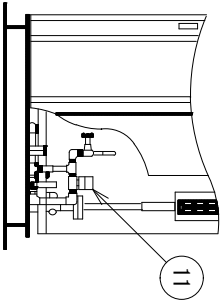
美保分屯地配置図 S=1/1,000

件 名	美保ポイラー休岳処理・解除他点検整備		
図面名称	仕 様 書	図面番号	3 / 4
陸上自衛隊米子駐屯地			

三浦工業製 貫流式ボイラ
型式：A1-1000ZS

要目	燃料	灯油
最 高 圧 力	MPa	0. 9 8
使用圧力範囲	MPa	0. 4 9～0. 8 8
相当蒸発量	kg/h	1, 0 0 0
熱 出 力	kw	6 2 7
伝 熱 面 積	m ²	9. 7 2
保 有 水 量	L	1 6 0
ボイラ質量	kg	1, 8 7 0
設備電力	kw	4. 1 [4. 2]
燃料消費量	L/h	6 8. 2
搬入口幅×高さ	mm	1 4 7 0×2 4 4 5

No.	品 名 規 格
1	ボイラ本体
2	制御ボックス
3	給水ポンプ
4	オイルポンプ
5	送風機
6	バーナー
7	エコノマイザ
8	水面計
9	セパレータ
10	真空破壊弁 (オプショナル)
11	高濃縮フロワーバルブ (オプショナル)
12	インバータ (オプショナル)



件 名	美保ボイラ一休缶処理・解除他点検整備		
図面名称	仕 様 書	図面番号	4 / 4
陸上自衛隊米子駐屯地			